

2027年度群馬大学共同教育学部理科専攻における 総合型選抜の入学者選抜方法の変更について

群馬大学共同教育学部理科専攻においては、2027年度4月入学対象の総合型選抜から、入学者選抜方法を下記のとおり変更しますので、お知らせします。

記

(変更前) 2026年度入試

【プレゼンテーション】 主に基礎学力・論理性・表現力・他者にわかりやすく伝える意欲のほか、主体性・協調性・コミュニケーション力・リーダーシップなど、将来の理科を専門とする教員に期待される資質・能力を評価する。

【小論文】 主に理科専攻で学ぶ上で必要となる資質・能力を問う。

【面接】 個人面接／10～20分／面接員複数／主に理科を専門とする教員としての資質と適性・思考力・表現力・教育への関心と意欲等を評価する。

(変更後) 2027年度入試

【プレゼンテーション】 主に基礎学力・論理性・表現力・他者にわかりやすく伝える意欲のほか、主体性・協調性・コミュニケーション力・リーダーシップなど、将来の理科を専門とする教員に期待される資質・能力を評価する。

【小論文】 課さない。

【面接】 個人面接／10～20分／面接員複数／主に理科を専門とする教員としての資質と適性・思考力・表現力・教育への関心と意欲等を評価する。

(変更理由)

共同教育学部の入学者受入方針（アドミッションポリシー、以下AP）に基づき、教職を目指す意志、理科の基礎的な知識、他者にわかりやすく表現し伝え、意思疎通を図ることができる力を測ることを重視する。

そのため、小論文（APにおける「入学者に求める能力・資質」の2～5のみに対応）を廃止し、プレゼンテーションや個人面接に十分な時間を配分することで、APの1～6の観点をより丁寧に扱い、総合的に判定できるように変更する。

《参考》入学者に求める能力・資質

本学部は、次のような人の入学を歓迎します。

- 1 高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な基礎学力を身に付けている人
- 2 自己の考えを的確に表現し他者に伝えることができ、他者が表現する考えを受けることができる人

- 3 ものごとを複数の視点から考察し、自ら判断することができる人
- 4 「学ぶ」「教える」「育てる」「発達する」という行為・現象について関心があり、これらのことについて学修意欲のある人
- 5 様々な活動に主体的に取り組むことができるとともに、他者と協働することができる人
- 6 教職を目指す明確な意志と情熱を有し、子どもの成長に関わることに喜びを感じられる人